Kashimura
TK-5

保管用
保証書付

マルチボルテージ電気ポットK/T

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意 …… 1
警告 …… 2〜3
注意 …… 3〜4
各部の名称と仕様 …… 5
使用方法 …… 6〜8
故障かな?と思ったら …… 9
空だき防止機能について …… 10
お手入れの仕方 …… 10
保証書 …… 11

※お買い上げありがとうございました。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

©1976, 2016 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN Ⓛ

⚠注意

⃠	※使用中に電圧切替スイッチの切り替えはおこなわない。（故障や事故の原因となります。）
⃠	※湯沸かし中は、湯をそそがない。（湯が飛び散り、火傷の原因となります。）
⃠	※注ぎ口に顔や手を近づけない。（火傷の原因となります。）
⃠	※落としたり、ぶつけたりして破損したら使用しない。（高温部に触れ、火傷の原因となります。）
⃠	※ふたを開けるとき、蒸気に触れない。（火傷の原因となります。）
⃠	※水のかかる所や、火気の近くでは使用しない。（感電や漏電・本体の変形や火災・故障の原因となります。）
⃠	※不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。（火災の原因となります。）
⃠	※使用中や使用直後は、高温部にふれない。（火傷の原因となります。）
⃠	※水以外のものは沸かさない。（故障や汚れの原因となります。）
⃠	※子供の手の届く所には保管しない。（火災や事故の原因となります。）

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
※また注意事項は次のように区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示の説明

⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

図記号の表示

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
⃠	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠警告

❗	※使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜く。（火災や事故の原因となります。）
❗	※コンセントを単独で使用する。（他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。）
❗	※電源プラグは根元まで確実に差し込む。（感電や発熱による火災の原因となります。）
❗	※電源プラグにほこりが付着している場合はよくふきとる。（感電や発熱による火災の原因となります。）
⃠	※電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。（感電・ショート・発火の原因となります。）
⃠	※電圧切替スイッチが100V〜130Vの位置の時は、220V〜240Vの電圧では絶対に使わない。（故障や事故の原因となります。）
⃠	※電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしない。
⃠	※子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しない。（火傷・感電・怪我をするおそれがあります。）
⃠	※水につけたり、かけたりしない。（ショート・感電の原因となります。）
⃠	※絶対に分解・修理・改造をしない。（火災・感電・怪我の原因となります。）

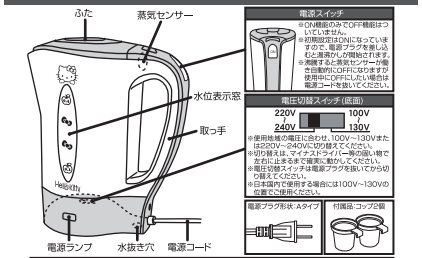
⚠警告

⃠	※ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。（感電や怪我の原因となります。）
⃠	※水位目盛（0.4ℓ）以上の水を入れない。（湯がふきこぼれ、火傷するおそれがあります。）
⃠	※本体を傾けたり、ゆすったりしない。（湯が流れ出て火傷するおそれがあります。）
⃠	※本体を転倒させない。（湯が流れ出て火傷するおそれがあります。）
⃠	※ふたをふきんなどでふさがない。（湯がふきこぼれ、火傷するおそれがあります。）

⚠注意

❗	※コンセントから電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜く。（感電やショートして発火することがあります。）
❗	※お手入れは冷えてからおこなう。（高温部に触れ、火傷の原因となります。）
⃠	※ふたがない状態で使用しない。（怪我や火傷の原因となります。）
⃠	※100V〜130V及び、220V〜240Vの範囲以外では使わない。（故障や事故の原因となります。）

各部の名称と仕様



仕　様

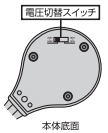
品　番	TK-5
品　名	マルチボルテージ電気ポットK/T
電　源	AC100V-130V/AC220V-240V 電圧切替式
周波数	50Hz/60Hz
消費電力	AC100V/420W　AC230V/600W
安全装置	サーモスタット・温度ヒューズ
定格容量	0.4ℓ(MAX)
電源コード長	約90cm
重　量	約430g（付属品を除く）
付属品	コップ2個

使用方法

★初めてお使いになる場合
ポット内を2〜3回すすぎ、1度お湯を沸かしてください。
沸いたお湯を捨てた後、再度すすぎをしてからご使用ください。

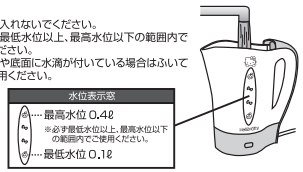
❶使用する国や各地域の電圧に合わせて電圧切替スイッチを切り替える。
マイナスドライバー等の回し物でスイッチが止まるまでしっかりと確実に切り替えてください。

≪ご注意≫
※初期設定は220V〜240Vの位置になっています。
※日本国内で使用する場合は100V〜130Vの位置へ切替えてからご使用ください。
※ご使用前は必ず電圧切替スイッチを確認してからご使用ください。
※電圧切替スイッチは電源プラグを抜いてから切り替えてください。
※電圧切替スイッチが100V〜130Vの位置の時は絶対に220V〜240Vの電圧では使用しないでください。(故障の原因となります。)



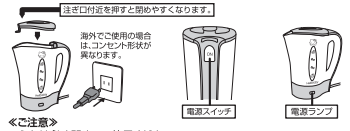
❷ふたを開けて水を入れる。
水位目盛りが表示されていますので、この目盛りを目安に必要な分量を入れてください。

≪ご注意≫
※水以外は入れないでください。
※水は必ず最低水位以上、最高水位以下の範囲内でご使用ください。
※本体外側や底面に水滴が付いている場合はふいてからご使用ください。



使用方法

❷ふたを閉めて電源プラグをコンセントに差し込みお湯を沸かす。
電源スイッチの初期設定はONになっていますので、電源プラグを差し込むと電源ランプが点灯し湯沸かしが開始されます。
(電源ランプが点灯しない場合は電源スイッチを押してください。)



≪ご注意≫
※ふたは必ず閉めてご使用ください。
ふたを閉めないで使用した場合は、蒸気を感知し動作する安全装置(サーモスタット)が動作しなくなり、沸騰しても止まらず湯沸かし状態が続いてしまい危険です。
※ふたは固めとなっていますので、閉めずらい場合は注ぎ口付近を押して閉めてください。
※海外でご使用の場合は、国や地域によってコンセント差し込み口形状は異なります。ご旅行先のコンセント形状に合わせた変換プラグを別途お買いお求めください。
※湯沸かし中や湯沸かし直後は絶対にふたを開けたり、取っ手部分以外に触れないでください。(火傷の原因となります。)
※湯沸かし中は本体を移動させないでください。
(火傷やふきこぼれの原因となります。)
※空だきをしないでください。
(ヒーターが高温になり危険です。)
※電圧・水温により、湯沸かし時間は多少異なります。予めご了承ください。

湯沸かし時間の目安

電　圧	0.2ℓ	0.3ℓ	0.4ℓ
100V	約5分	約6分	約7分
230V	約4分	約5分	約6分

使用方法

❸沸騰すると、自動的に電源が切れランプが消えます。

≪ご注意≫
※電源スイッチ部分に蒸気センサーがあり蒸気の熱で自動的に電源がOFFになります。
ふたが無い場合は蒸気センサーが反応しない為、沸騰しても電源がOFFになりません。
必ずふたをしてご使用ください。
※電源スイッチはON機能のみでOFF機能はついていません。沸騰すると自動的にOFFになりますが、使用中にOFFにしたい場合は電源プラグを抜いてください。
※保温機能はついていません。

❹沸騰状態がおさまってからお湯を注ぐ。
電源プラグを抜いてから注いでください。

≪ご注意≫
※本体を取っ手側に傾けないでください。底面の水抜き穴からお湯が流出し火傷の危険があります。
※お湯を注ぐ時やふたを開ける時は熱い蒸気が出ますので、火傷をしないように注意してください。
※取っ手部分以外は高温になっていますので触らないようにし、火傷をしないように注意してください。

連続使用する場合

❺使用方法の2番から順番に同じようにご使用ください。

≪ご注意≫
※電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを押せば電源ランプが点灯し湯沸かしが開始されます。
※電源スイッチがONになっている場合は電源プラグを差し込んだ時に電源が入り湯沸かしが開始されます。
※使用直後は蒸気センサーが働いていますので、連続使用できない場合があります。電源スイッチがONにならない場合は蒸気センサーの温度がさがりOFFになってから電源ボタンを押してください。

故障かな？と思ったら

症　状	考えられる原因	処　置
電源スイッチを押しても、スイッチの感触がない。	1度電源スイッチをONにすると使用しない限りONの状態のままになります。	電源プラグをコンセントに差し込めば電源がONになり使用できます。
沸騰するまでの時間がすごく長い。	100V〜130V地域で電圧切替スイッチが220V〜240Vになっている。	電圧切替スイッチを100V〜130Vの位置にしてください。
再沸騰させたいのに電源スイッチがONにならない。	使用直後は蒸気センサーが働いた状態のままですので、電源スイッチがONになりません。	蒸気センサーの温度がさがってOFFになってから電源ボタンを押してください。
使用中や使用後に白い結晶が浮遊したり付着し内部が白くなる。	水に含まれている天然のミネラル成分が結晶したもので、本製品の品質には問題ありません。	そのままご使用ください。
底面から水が出た。	沸騰時の蒸気が冷えて底面の水抜き穴から出た。	水を拭き取ってください。
	水を入れたまま本体を取っ手側に傾けたため水が取っ手の根元から入り水抜き穴から出た。	
電源ランプがつかない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	コードが断線している。	ただちに使用を中止してください。
使用中に電源コードを動かすと電源ランプがついたり消えたりする。	コードが断線しかけている。	
こげくさい臭いがする。	―	

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

海外の電気事情

※洗面所のコンセントは電気カミソリ専用の低電流になっている場合があります。室内のコンセントをご使用ください。
※室内でも掃除機等用になっていて、チェックアウト後にしか通電しないコンセントがあります。電気製品が作動しない場合は、別のコンセントをご利用ください。
※コンセントの横にスイッチがあり、スイッチを入れないと通電しないタイプがあります。

空だき防止機能について

※水を入れずに空だきをしてしまった場合など、本体のヒーター部分が異常に熱くなってしまった場合、自動的に安全装置(サーモスタット)が働き電源がOFFになります。
安全装置(サーモスタット)が働いて電源がOFFになってしまった場合は、本体のヒーター部分が冷めないと元の状態に復帰しませんので、冷めるまでお待ちください。冷めれば元の状態に復帰いたします。

お手入れの仕方

本体が完全に冷めてからおこなってください。

※使用直後は本体やヒーター部分が熱くなっていますので、電源コードを抜いて本体やヒーターが完全に冷めてからお手入れをしてください。
みがき粉、たわし、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

本体外側
※完全に冷めてから、かたくしぼった布で外側の汚れをふき取ってください。

≪ご注意≫
※本体底面は絶対に水でぬらさないようにしてください。

本体内側・ヒーター

≪通常のお手入れ≫
❶ 台所用中性洗剤を使用し、スポンジなどのやわらかい物で洗ってください。
❷ 水でよくすすいだ後、乾いた布で水分をふき取り十分に乾燥させてください。

≪汚れや臭いが落ちにくい場合≫
❶ 水位目盛りの0.4ℓの4分の3まで水を入れます。
❷ 0.4ℓ表示部までの残り4分の1は酢を入れます。
(普通の酢を使用してください。)
❸ ❷の状態のまま1日置いてください。
❹ 1日経過したら内部を捨て、きれいに洗ってください。
❺ 洗い終わったらきれいな水をMAX0.4ℓまで入れて沸騰させます。
(必ずふたを閉めてください。)
❻ 沸騰後、お湯を捨ててもう一度きれいに洗ってください。
以上の処置をしても汚れや臭いが残っている場合は、もう一度順番通りにくり返しおこなってください。

≪ご注意≫
※ヒーター部分を強く洗ったり、キズをつけないようにしてください。

保証書

品　名	マルチボルテージ電気ポットK/T
品　番	TK-5
保証期間	本体：お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年　月　日
お客様	ご住所 〒　- お名前　様 お電話
販売店	住所・店名

※商品に関するお問い合わせ先
〒120-0005　東京都足立区綾瀬6-9-28
TEL：03-5613-1332
(月〜金 10:00〜12:00/13:00〜17:00 祝日・夏期・年末年始を除く。)
ホームページアドレス　http://www.kashimura.com
※レシートは必ず保管してください。製品不良による返品の際に必要となります。
※本製品のデザイン、仕様等は予告なく変更する場合があります。
予めご了承ください。
※ゴミに出す際は市区町村の区分に従ってください。

株式会社カシムラ